

火 薬 類 消 費 計 画 書

工事等の名称							
発注者							
工期		年	月	日から	年	月	日まで
消費期間		年	月	日から	年	月	日まで・無期限
消費の方法	火薬類の消費見込数量 (1か月最大)						
	発破の方法	1孔当り装薬量 (最大)	kg	電気			
	1回の発破孔数 (最大)	個	点火の方法				
	1日の発破回数 (最大)	回	導火線				
	1日の消費数量 (最大)	kg	込物				
	1か月の発破日数 (最大)	回	発破予定時刻				
危害予防の方法	危険区域の表示	別図の位置に立入禁止, 発破時刻, 注意事項を表示する。					
	警戒員	警戒員 名を別図の位置に配置する。					
	警報場所	サイレン 振鈴 呼笛によって警報する。					
	退避場所	構造 位置は別図のとおり					
	交通制限要・否	通行車両	定期バス	不定期自動車	軽車両	歩行者	
		遮断時間	発破前	分～発破後	分		
	住民への周知						
防護措置要・否	プラステングマット プラステングシート 防爆マット たたみ プラストフェンス 飛石防止柵 むしろ かます こも俵 その他 () を使用する。						
火薬類取扱所	位置	安全で湿気の少ない場所に設ける。 火工所までの距離					m
	構造	見張人を配置しない構造 () 造り					
		見張人を配置する構造 () 造り					
	設備	境界柵 警戒札 照明設備 (配線) を設ける					
管理	帳簿を備え責任者を定めて, 火薬類の受払い状況をその都度記録する。						
火工所	位置	安全で湿気の少ない場所に設ける。 切羽までの距離					m
	構造	() 造りとし, 作業台を設ける。					
	設備	周囲柵 警戒札 照明設備 (配線) を設ける					
	管理	帳簿を備え責任者を定めて, 火薬類の受払い状況をその都度記録する。					

